

第3回福岡空港調査P I 有識者委員会

議 事 要 旨

【開催日時】平成17年8月10日(水)14:00~16:00

【開催場所】福岡国際ホール「大ホールA」

【出席者】

- | | |
|--------------------------|--------|
| (1) 委員 (委員長) 筑波大学社会工学系教授 | 石田 東生 |
| 西日本新聞社特別顧問 | 杉尾 政博 |
| 神戸大学工学部助教授 | 竹林 幹雄 |
| 公認会計士 | 土井良 延英 |
| 弁護士 | 山本 智子 |

(2) 福岡空港調査連絡調整会議からの出席者

・福岡空港調査連絡調整会議幹事

- | | |
|--------------------|-------|
| 国土交通省九州地方整備局港湾空港部長 | 戸田 和彦 |
| 国土交通省大阪航空局飛行場部長 | 松本 清次 |
| 福岡県企画振興部理事兼空港対策局長 | 西村 典明 |
| 福岡市総務企画局理事 | 田代 政範 |

【資料】次第、出席者名簿、座席表

- 資料1-1 福岡空港の総合的な調査に係るP I (ステップ1) の実施について
- 資料1-2 情報提供(P I レポート) について
- 資料2 P I 実施段階における監視について(案)
- 資料3 P I 実施結果に関する評価のあり方について(案)

【議事要旨】

(1) 報告事項

- ・福岡空港調査の総合的な調査に係るP I (ステップ1) の実施について福岡空港調査連絡調整会議(福岡県西村理事) から説明が行われた。
- ・情報提供(P I レポート) について福岡空港調査連絡調整会議(国土交通省九州地方整備局戸田部長及び大阪航空局松本部長) から説明が行われた。

(2) 審議事項

- ・P I 実施段階における監視及びP I 実施結果に関する評価のあり方について事務局から説明が行われた。
- ・以下のことについて委員会として確認、要請された。
 - P I レポートは専門的な情報が含まれ、また情報量が膨大であるため、説明の仕方に工夫を行い、分かり易い情報提供に努めて欲しい。
 - 説明会等は時間・場所などの指定があり、参加出来ない方のためのサポートが必要と考える。
 - P I 活動の際には雰囲気作りを重視し、親しみ易い場にして欲しい。

多くの方にP Iに参加してもらえるようなきっかけづくりが重要。空港見学会などはきっかけづくりに大変良いイベントであるので引き続き行っていけるような体制を取ってほしい。P I活動の評価をする上で、パンフレットの配布部数など量的なものについては比較的把握し易いが質的なもの、その場の雰囲気（分かり易い情報提供が行われているか）は重要項目であり、各委員が個別に可能な限り機会を活用して状況の把握を行う事で一致した。監視活動の際にでた各委員からの指摘事項に対してP I活動に速やかに対応し、改善されたか、また市民からのご意見等に対して調査の中にどう反映されたかについては、今後評価をする際の重要視点と委員会の中で認識され、これらがどのように改善・反映されたかを実施状況報告書に盛り込むよう要請された。